



PRESS RELEASE

平成 16 年 7 月 30 日  
ジャパン ケーブルキャスト株式会社

**阪神シティケーブル(株)・(株)シティウェーブおおさか、  
共同ヘッドエンドで JC-HITS 利用を開始**

～ 8 月より JC-HITS 全面採用で CS デジタル多チャンネルサービスを展開～

阪神シティケーブル株式会社(以下、HCC、本社:兵庫県尼崎市、代表取締役社長:高崎 譲)ならびに株式会社シティウェーブおおさか(以下、CWO、本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:吉岡啓次)は、平成 16 年 8 月よりジャパン ケーブルキャスト株式会社(以下、ケーブルキャスト、本社:東京都中央区、代表取締役社長:藪下憲一)が提供するケーブルテレビ局向けデジタル化ソリューションサービス「JC-HITS」(ジェイシー・ヒッツ)を利用して、CS デジタル多チャンネルサービスを開始することとなりましたのでお知らせいたします。

HCCは兵庫県尼崎市、西宮市、伊丹市で約45万世帯を対象にケーブルテレビサービス、インターネット接続サービス、IP電話サービスを、またCWOは大阪市西部の9区を中心として、約33万世帯を対象に同様なサービス展開を行っており、両社とも近畿地域有数のケーブルテレビ事業者です。この度両社は、昨年12月の地上デジタル放送の開始により急速に放送のデジタル化が進展する中、加入者へ付加価値の高いデジタル放送サービスの提供を目的とし、JC-HITSの全面採用により平成16年8月よりPPV(ペイ・パー・ビュー)を含むCSデジタル多チャンネルサービスを順次開始します。

CSデジタル多チャンネルサービスの開始にあたって、両社はJC-HITSに対応するトランスモジュレーション方式の共同ヘッドエンドを設置。JC-HITSサービスの提供する設備面・運用面・ソフト面三位一体でのデジタル化ソリューションを最大限に活用します。この度のHCC、CWO両社によるJC-HITS採用は、競合環境の激化が進展しつつあるデジタル放送サービス事業において、経営効率を重視しつつ、競争力の向上が望めるデジタル化ツールとして非常に高い期待を頂戴しているものと考えております。

ケーブルキャストでは、ケーブルテレビ事業者様がもっとも効率的にデジタル化が可能となるソリューションサービスとして、今後ともサービスの向上に努めて参りますので、引き続きご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)  
ジャパン ケーブルキャスト(株) 経営企画部 前田  
電話 03-5299-2502  
URL: <http://www.cablecast.co.jp>